

～ 永福図書館 実習報告 ～

都立中央ろう学校 2名のレポートです。

7月22日（月）～7月26日（金）の5日間、図書館の仕事を体験しました。

◆実習で取り組んだ仕事◆

- ・配架 ・書架整理 ・交換便の返却本処理 ・新刊検収処理
- ・リサイクル作業 ・オススメ本の紹介 ・雑誌装備 ・本の修理



◆図書館でのお仕事はどうだった？◆

本が好きでよく図書館に行くのですが、図書館の人たちは普段どんな仕事をしているのか気になっていました。今回の体験でいろんなことを知ることができました。そして、本のことがもっと好きになり、またいつか図書館で働きたいという気持ちになりました。



◆図書館でのお仕事はどうだった？◆

図書館に行くことは本当にないくらい少なかったのですが、職場体験を通して身近に幅広いジャンルの本を多く読める場所があるのだと気がつきました。

今回は図書館の裏で働くことができ、とても勉強になりました。





◆実習生のオススメの本◆



『図書館内乱』 角川文庫

有川 浩／著 KADOKAWA
請求記号：BGア

映画化された図書館戦争のシリーズ第2弾！防衛隊員である郁は、中澤毬江という耳の不自由な女の子と出会う。そして小さい頃から面倒を見てもらった図書館の教官、小牧に想いを寄せていた。だが、郁がいわれのない罪で小牧を連行していく。果たしてどうなるのか。

『記憶屋』 角川ホラー文庫

織守 きょうや／著 KADOKAWA
請求記号：BG才

愛する女性が「記憶屋」という怪人に記憶を消されたことにより、ひとりの青年が都市伝説と思われていた記憶屋の真実を辿る。記憶を消してもらいたい人々の思いを綴ったホラー小説です。

実習生がオススメする

◆手話の本◆



『たのしい手話 学校の生活編 受信・発信がすぐできる』

東洋出版
請求記号：378ト

手話を覚えるならこの本がオススメ！私も小さい頃、手話が分からないままろう学校に入学し、周りの子は手話がとても上手だったので悔しい思いをしながら一生懸命に手話を覚えました。この本の紹介文を見つけたあなたは、これから先、耳が聞こえない人と出会うかもしれません。どんどん手話を知っている人が増えてくれたらいいなという気持ちを込めてこの本を紹介します。

『すぐ使える手話』 ABCブックス

深海 久美子／監修 主婦と生活社
請求記号：378シ

この本は自己紹介から場所、日常会話によく用いる手話がたくさんあります。あいづちにも手話があり、例文もあるので分かりやすいです。手話に興味を持った方や手話を覚えたい方におすすめです。